

# 認知症発症予防に向けた取組み

■ 企業名	明治安田生命保険相互会社
■ 取組の名称	認知症発症予防に向けた取組み
■ 該当する共同宣言	9. 認知機能の低下に備える社会づくりに貢献します

## ① 当社発案の電話音声明瞭器「サウンドアーチ 一声の架け橋」の提供

「サウンドアーチ 一声の架け橋」は、当社シニア職員の「聴こえに悩むお客さまに寄り添いたい」との想いから発案し、製品化された電話音声明瞭器です。

話し手側の電話機に設置することで、耳の聴こえに不安を感じている方でも聞き取りやすい音声に変換することができます。

現在、日本人の9人に1人が「聴こえ」に悩みを抱えており、特に75歳以上では約4割にのぼるといわれています。高齢者にとって、電話は重要なコミュニケーション手段ですが、「聴こえ」に悩みを抱えている方は電話の利用を敬遠する傾向にあり、**社会的孤立を経て認知症に至る危険性が指摘**されています。

当社では、ご高齢のお客さま専用のお問い合わせ窓口等をはじめとした**コミュニケーションセンターに設置**し、聴こえに悩むお客さまに寄り添った電話対応を実施するとともに、社会的孤立という社会課題の解決に貢献するため、**当社と連携協定を締結している全国の地方自治体等に順次寄贈**しています。

「サウンドアーチ 一声の架け橋」の詳細はこちら> <https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/sound-arch/>

## ② 大人の塗り絵コンクールの実施

当社では、地域住民の健康維持・改善に向けた取組みを応援する「みんなの健活プロジェクト」を2019年度より展開しております。

本プロジェクトの一環として、**認知症の発症予防効果が高いとされる「塗り絵」を活用した、明治安田「大人の塗り絵コンクール」を2022年度から開催し、累計で655,701件のご応募をいただいています。**

本コンクールを通じて、連携協定を締結した自治体等との協働のもと、**脳の活性化を通じた参加者の方々の健康づくりへの支援**をしています。

「大人の塗り絵コンクール」の詳細はこちら> <https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/kenkatsu/otonano-nurie/>



作家・医師(医学博士)  
米山 公啓 先生

### 大人の塗り絵で脳を鍛えて健康に

認知症の発症を防ぐには、趣味などの新しい体験を通じて、脳を活性化させることが大切です。なかでも絵を描くことは、特に効果的といわれています。より簡易に取り組める「塗り絵」は、どんな色を塗るか考えたり、塗り方を工夫したり、さらに自分の記憶を呼び覚まして取り組むことで、脳を活性化させることができます。趣味としても楽しめる「塗り絵」に取り組んでみましょう。

(監修協力)明治安田システム・テクノロジー(株)介護の広場本部 <https://www.my-kaigo.com/pub/>